

5月3日～6日の4日間

## 鳴子ダムで「すだれ放流」 ～幅95m、高さ約80mの巨大な滝が出現～

鳴子ダムでは、5月3日から5月6日の4日間、ダム上部から水が流れ落ちます。大きな滝のように流れ落ちる様子は、非常に迫力があります。

- 鳴子ダムでは、毎年5月の連休時に、ダム上部（堤頂越流部）から水が流れ落ちます。（通称「すだれ放流」と呼ばれています。）これは、かんがい用水等の確保のため、春の雪解け水で貯水池が満杯となり、ダム上部から水が流れ落ちることを元を実施しております。
- 「すだれ放流」は、鳴子ダムが管理を始めた昭和33年から、ほぼ毎年行われています。
- **5月3日（金）～6日（月）の4日間「すだれ放流」**を実施する予定です。
- 今年から、地元関係機関の共催による「鳴子ダムすだれ放流実行委員会」を設立し実施します。
- ダム下流に設置している「鯉のぼり」について、**4月26日から5月6日まで**、大崎市鳴子総合支所が主体となり設置します。この「鯉のぼり」は、すだれ放流によって出来た「滝」を登るように見えることから、「**鯉の滝のぼり**」として地域の方や観光客の方からも広く親しまれています。（別紙参照）
- 是非、鳴子ダムへお越しください。
- ダム上流の江合川の水が少なく貯水池が満杯にならない場合やすだれ放流を継続できる流入量がない場合及び、洪水が予想される場合等は、「**すだれ放流**」を中止する場合があります。
- 「すだれ放流」の様子は、鳴子ダムホームページ「鳴子ダムライブ映像」でもリアルタイムで見ることが出来ますので、是非ご覧ください。

《 鳴子ダムホームページ<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/> 》

【発表記者會】古川記者クラブ

鳴子ダムすだれ放流実行委員会

「共催」

大崎市・大崎地域水管理協議会・（株）オニコウベ  
NPO法人鬼首山学校協議会・東北電力(株)・鳴子温泉郷観光協会  
鳴子ダム管理所・（一社）みやぎ大崎観光公社（50音順）

問い合わせ先

（すだれ放流） 国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所  
所 長 松川 正彦 専門職 浅野 隆郎  
〒989-6806 宮城県大崎市鳴子温泉字岩淵2-8  
TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855

（鯉の滝のぼり） 大崎市 鳴子総合支所 地域振興課  
係 長 横谷 幸徳 主 査 千葉 友和  
〒989-6892 宮城県大崎市鳴子温泉字新屋敷65  
TEL 0229-82-2026 FAX 0229-82-2533

## 【別紙】

### 【すだれ放流・鯉の滝のぼり】



※この様子は「ダムカード」にもなっております。  
ダムの見学者を対象にご希望の方にはお渡ししております。

### 【すだれ放流見学の様子】

